

問1 欧州連合（EU）が抱える現在の課題について述べた文として、背景や実態を正しく説明しているものはどれか、次の中から選
びなさい。（2015年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 全ての加盟国が共通通貨ユーロを強制的に導入させられた結果、物価の急騰が深刻な問題となっている。 | 2. 加盟国間での産業発展の度合いや生活水準の格差が広がっており、その格差の是正が大きな課題となっている。 | 3. 加盟国の総面積がアメリカ合衆国や中国の面積を大きく上回ったため、広大な領土の防衛費が財政を圧迫している。 | 4. 加盟国間の経済格差をなくすため、すべての加盟国で農業を廃止し、工業に特化する政策が進められている。 |
|--|---|---|--|

問2 ノルウェーの沿岸部において、海岸線が非常に複雑に入り組んでいる様子が見られます。この、氷河による浸食を受けてできた深く鋭い谷に海水が入り込んで形成された地形の名称を選びなさい。（2020年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|----------|-------------|-----------|
| 1. フィヨルド | 2. リアス海岸 | 3. デルタ（三角州） | 4. カルスト地形 |
|----------|----------|-------------|-----------|

問3 ヨーロッパの国々の位置関係について述べた次の記述のうち、バルカン半島の南端に位置し、エーゲ海や地中海に面している国として最も適切なものはどれですか。（2016年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|--|------------------------------------|--|--|
| 1. 北ヨーロッパに位置し、スカンディナヴィア半島の大半を占めるスウェーデン | 2. 西ヨーロッパに位置し、大西洋と地中海の両方に面しているフランス | 3. 南ヨーロッパに位置し、地中海に向かって突き出た形状のイタリア半島にあるイタリア | 4. 南ヨーロッパに位置し、バルカン半島の南端にあり多くの島々を保有するギリシャ |
|--|------------------------------------|--|--|

問4 ヨーロッパ北西部の沿岸部は、日本の北海道よりも高い緯度に位置していますが、冬の寒さは比較的穏やかで過ごしやすい気候となっています。このような気候が形成される要因として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 高緯度へ向かって流れる暖流の北大西洋海流と、その上空を一年中吹く偏西風の影響を受けるため | 2. 低緯度から流れてくる寒流の千島海流と、夏に海から吹き込む季節風の影響を受けるため | 3. 大陸から吹き出す乾燥した季節風と、沿岸を流れる寒流の影響で上昇気流が発生しにくい | 4. 赤道付近から一年中吹き続ける貿易風が、熱帯の湿った空気を常に運んでくるため |
|---|---|---|--|

問5 北ヨーロッパのスカンディナヴィア半島沿岸などに多く見られる、氷河によって削り取られたU字型の谷に海水が深く入り込んで形成された、複雑な海岸線を持つ狭くて奥行きのある湾を何と呼びますか。（2019年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|----------|-------------|-------------|
| 1. フィヨルド | 2. リアス海岸 | 3. ラグーン（潟湖） | 4. 三角州（デルタ） |
|----------|----------|-------------|-------------|

問6 北緯51度付近に位置するイギリスのロンドンと、それよりも低緯度の北緯40度付近にある日本の青森やアメリカのニューヨークの気温を比較した際、冬の気候の特徴について述べた文として最も適切なものを選びなさい。（2023年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. ロンドンは青森やニューヨークよりも高緯度に位置しているが、1月の平均気温はこれら2つの都市よりも高い。 | 2. ロンドンは青森やニューヨークよりも低緯度に位置しているため、1月の平均気温はこれら2つの都市よりも高い。 | 3. ロンドンは青森やニューヨークよりも高緯度に位置しているため、1月の平均気温はこれら2つの都市よりも大幅に低い。 | 4. ロンドンと青森、ニューヨークの緯度はほぼ同じであるが、海流の影響によりロンドンの1月の平均気温のみが氷点下となる。 |
|--|---|--|--|

問7 EU加盟国の経済状況をまとめた統計において、2003年以前の加盟国には一人あたりの国民総所得が4万ドルを超える国が10か国存在しますが、2004年以降に加盟した国々にはそのような国は見られず、逆に2万ドル以下の国々はすべて2004年以降の加盟国となっています。このように、EU内で所得水準に大きな開きがある状態を指す言葉として適切なものを選択してください。（2024年 三重公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------|-----------------|----------------------|-----------------------|
| 1. EU加盟国間の経済格差 | 2. 単一市場による関税の撤廃 | 3. 共通通貨ユーロの導入による物価上昇 | 4. 西ヨーロッパ諸国における失業率の増加 |
|----------------|-----------------|----------------------|-----------------------|

問8 2004年に欧州連合（EU）に加盟したチェコでは、ドイツやスペインといった国々と比較して自動車の生産台数が大幅に増加しました。チェコにおいてこのように工業生産が活性化した背景として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 鳥取公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. EU加盟によって関税が撤廃されたことで、ドイツなどの周辺諸国に比べて賃金が低いチェコに、コストを抑えたい外国企業の工場進出が進んだから。 | 2. EU加盟国間で独自の高い関税を設定したことで、域外からの安価な自動車の流入が阻止され、チェコ国内の自動車メーカーが保護されたから。 | 3. EU共通の経済政策によって、チェコの賃金をドイツと同じ高い水準まで引き上げる補助金が支給され、労働者の労働意欲が向上したから。 | 4. EU加盟を機に、西ヨーロッパの主要国からチェコへ熟練した労働者が大量に移住し、最新の技術を駆使した自国ブランドの生産が始まったから。 |
|---|--|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 加盟国間での産業発展の度合いや生活水準の格差が広がっており、その格差の是正が大きな課題となっている。	EUは東欧諸国などへ加盟国を拡大してきましたが、もともと経済力の高い西欧・北欧諸国と、経済発展の途上にある国々の間で、賃金や生活水準の格差が顕著になっています。この格差は、労働力の移動や経済支援のあり方をめぐる議論など、統合を維持する上での大きな障壁となっています。なお、共通通貨ユーロについては、デンマークのように導入していない加盟国も存在します。
問2	答え 1 フィヨルド	北ヨーロッパのスカンディナ비아半島などで見られる、氷河によって削り取られたU字状の深い谷が海水に沈んでできた地形をフィヨルドと呼びます。これに対し、リアス海岸は山地が海に沈んでできたもので、成因に氷河は関係しません。デルタは河川の堆積作用、カルスト地形は石灰岩の溶食作用によるものです。
問3	答え 4 南ヨーロッパに位置し、バルカン半島の南端にあり多くの島々を保有するギリシャ	ギリシャはヨーロッパの南東部、バルカン半島の最南端に位置しています。東側にはエーゲ海、南側には地中海が広がっており、古代から海上交通の要所として発展しました。一方、イタリアはイタリア半島、スウェーデンはスカンディナ비아半島、フランスは西ヨーロッパの平原地帯を中心とした国であり、位置する半島や地域が異なります。
問4	答え 1 高緯度へ向かって流れる暖流の北大西洋海流と、その上空を一年中吹く偏西風の影響を受けるため	ヨーロッパの気候を理解する上で、暖流と偏西風の組み合わせは非常に重要です。低緯度から北上してくる北大西洋海流（暖流）によって温められた空気は、一年中西から吹く偏西風に乗ってヨーロッパ大陸へと運ばれます。このため、緯度の高さのわりに冬の気温が下がりにくいという特徴があります。季節風（モンスーン）は日本を含む東アジアの気候に大きな影響を与えるものであり、ヨーロッパのこの現象とは異なります。
問5	答え 1 フィヨルド	氷河の浸食作用によって形成された急峻なU字型の谷が、海面の上昇や地盤の沈降によって海水に満たされることで成立します。ノルウェーの沿岸部に代表される地形で、水深が深く、大型の船が湾の奥まで入り込めるという特徴があります。選択肢にあるリアス海岸は、河川に削られたV字型の谷が沈水してできたもので、形成の要因が異なります。
問6	答え 1 ロンドンが青森やニューヨークよりも高緯度に位置しているが、1月の平均気温はこれら2つの都市よりも高い。	一般に緯度が高くなるほど気温は低くなる傾向がありますが、ロンドンは北緯51度付近と、北緯40度付近の青森やニューヨークより高緯度であるにもかかわらず、冬の気温は高くなります。具体的には、1月の平均気温が青森やニューヨークでは0度付近まで下がるのに対し、ロンドンは約5度程度に保たれるという特徴があります。
問7	答え 1 EU加盟国間の経済格差	ヨーロッパ連合（EU）は、旧共産主義圏であった東欧諸国などが2004年以降に相次いで加盟したことで、それ以前からの加盟国との間に深刻な所得の開きが生まれました。一人あたりの国民総所得（GNI）を比較すると、ドイツやフランスなどの古くからの加盟国と、ポーランドやルーマニアといった新加盟国の間では2倍以上の差がある場合もあり、これが域内での大きな課題となっています。
問8	答え 1 EU加盟によって関税が撤廃されたことで、ドイツなどの周辺諸国に比べて賃金が低いチェコに、コストを抑えたい外国企業の工場進出が進んだから。	欧州連合（EU）の加盟国間では関税が撤廃されるため、モノの移動が自由になります。チェコはドイツなどの西ヨーロッパ諸国と比較して賃金が低いため、生産コストを抑えたい外国企業が積極的に工場を建設しました。これにより、加盟後に自動車などの工業生産が急増し、経済が活性化しました。地理的な近接性と低賃金、そして関税の撤廃という条件が組み合わさった結果です。